I.YRP 横須賀リサーチパーク「無線歴史展示室」





無線通信の歴史についての理解を一層深めていただくため、YRPの企業を中心とした皆様に展示品のご協力をいただき開館されたそうです。日本の「無線の歴史」は1854年の横須賀の久里浜にペリーが上陸した時から始まり、それぞれの時代での出来事や技術分野の発展を日本の近代から現代に至るまで詳しく説明・解説していただき時が経つのを忘れるぐらい夢中になって聞かせていただきました。私たちの生活や社会活動において、現在の通信技術により様々なコミュニケーションを当たり前のように使いこなしているのは、無線通信技術分野における先人の功績によるものだと、深く感謝します。 詳細は下記URLにてご覧ください。

http://www.yrp.co.jp/facilities/exhibition/index.html

展示室には情報【ゾーン1~7】

ペリーの久里浜上陸の図 横須賀自然・人文博物館所蔵 Heine 画







ゾーン1 横須賀リサーチパークについて

ゾーン2 横須賀の歴史



ゾーン3 無線通信の誕生



並四(なみよん)と呼ばれたラジオ 山中電機製「テレビアン」

左から テニスボール型、ナス型、ST 管 (2 本)、GT 管 (2 本)、MT 管、NuVista 管品)

さぐり針式鉱石検波ラジオ 日本無線㈱ 製 (写真はYRPによる複製品)







ゾーン6 無線通信の発達の歴史/ 半導体の誕生と発達



ゾーン5 真空管の発達の歴史



ゾーン4 ラジオ放送の始まり



ゾーン7 携帯電話の誕生と歴史









